

## 【目次】

一 最上質を追求するネット対局環境.....	1
1 快適な対局.....	1
2 公正な対局.....	1
3 ネット棋院対局作法（平成18年9月公開予定）.....	1
4 対局マナー管理機能の開発.....	1
5 会話マナー管理機能の開発.....	1
二 厳格な公式対局への対応.....	1
1 開発趣旨.....	1
2 開発事項.....	2
3 最も重要な着手機能の開発.....	2
4 日本囲碁規約への完璧な対応.....	2
三 最大の自由度を求めるフリー対局.....	2
1 開発趣旨.....	2
2 開発事項.....	3

# 対局ソフトの設計方針－03

平成18年 07月 02日

ネット棋院

## 一 最上質を追求するネット対局環境

### 1 快適な対局

- A 対局セッティング時における煩わしい対局条件の手動調整を完全排除
  - a ネット棋院創案の対局条件自動決定機能により、対局自動セッティングのみならず、フリー対局における個人指定対局における対局確認時においても対局条件の手動調整を無用とする。
- B 精緻な対局条件設定
  - a 詳細かつ柔軟な対局条件の全項目に対応
- C 相手を見ての不快な対局キャンセルへの防止対策
  - a 対局セッティングの対局確認時における相手方情報の非表示
  - b

### 2 公正な対局

- A 実対局の立会人に相当する完璧な対局管理対策
  - a 対局セッティングから勝敗決定までの全シーンおよび、全操作に対するカウントダウンによる対局管理
    - イ 対局セッティング管理機能
    - ロ 対局開始管理機能
    - ハ 対局中における諸機能の操作に対する管理機能
    - ニ 終局処理の全シーンに対する管理機能
- B 勝敗不都合対局に対する完璧な対応
  - a 両者承認の終局案棋譜の自動転送により、ネット棋院審査役会の裁定。
  - b 故意と判断できる勝敗不都合に対してはペナルティと勧告を行う。

### 3 棋道研鑽の精神をネット上に実現

- A 日本文化の粹である棋道研鑽の精神に基づく対局作法
  - a ネット棋院対局作法（平成18年9月公開予定）

### 4 対局マナー管理機能の開発

- A 対局開始と対局終了における挨拶補助機能（平成18年9月公開予定）
- B 対局終了後における対局マナー採点機能（平成18年9月公開予定）
- C 対局マナー評価点によるブラックリスト機能（平成18年9月公開予定）
- D

### 5 会話マナー管理機能の開発

- A チャットに対するマナー評価機能（平成18年9月公開予定）
- B チャット評価点によるブラックリスト機能（平成18年9月公開予定）

## 二 厳格な公式対局への対応

### 1 開発趣旨

- A 世界標準化を推進し、最高の権威を求めるネット棋院公認段級位の認定である公式対局に対応する厳格なネット対局ソフトの開発

## 2 開発事項

- A 試合形式の厳格な対局セッティング
  - a 個人指定対局の排除による全対局自動セッティング
  - b 偏りのない対局相手の決定
    - イ 対戦範囲の階級設定による上下階級均等対戦
  - c 狙い打ち対局への徹底排除
    - イ 対局待ち状態の非表示
  - d 同一者連続対局の調整に対応
    - イ 同一対戦間隔数の設定機能
  
- B 公式対局に対応できる高度な着手機能の開発
  - a 容易な着手操作
    - イ 理想的なシングル着手
    - ロ ワンタッチで行える着手移動と着手キャンセル
  - b 致命傷となる着手トラブルへの万全な防御対策
    - イ 意図しない誤着手への防御
    - ロ アップマウス時におけるマウスぶれによる着はずれの防御
  - c 時間切迫時への対応
    - イ 着手タイムロス零の実現
    - ロ 時間切迫時でも十分な着点確認時間による確実な着手決定
  
- C 公式対局に不可欠な日本囲碁規約への完璧な対応（世界唯一）
  - a 対局中の対応
    - イ 同一局面再現対局に対する無勝負裁定への対応
      - ① 裁定ボタンの棋譜転送によるネット棋院審査役会の裁定
  - b 終局処理の対応
    - イ 「セキ石」に対する正確な処置
    - ロ 「勝敗不合意」と「両負け」の識別と正確な処置
    - ハ 対局再開における正確な対応
      - ① 対局再開要請者の相手方先着による対局再開
      - ② 終局処理時における駄目詰め手入れ石の消去
  - c 実対局の終局操作を実現
    - イ 共同操作による終局案の作成
      - ① 駄目詰めと手入れ：各々が自分方の石を非公式着手として挿入
      - ② 死に石指定：各々が相手方による死に石指定

## 三 最大の自由度を求めるフリー対局

### 1 開発趣旨

- A 成績により、ネット棋院段級位の昇降に関わらないフリー対局
- B フリー対局であることから、最大の自由度による対応する対局ソフトの開発
- C

## 2 開発事項

※ 詳細は「ネット棋院四種の神器」から「燦然と輝く対局セッティング」をご参照ください。

- A 自由対局対応の特別な対局条件項目
  - a オール互先対局設定への対応
  - b 置石数の上限制限設定への対応
  - c